



meito

東証プライム市場・名証プレミアム市場
おいしさ、たのしさ、健康。 証券コード：2207

決算説明資料

名糖産業株式会社

2023年11月27日



目次

- 1 2024年3月期 第2四半期決算概要 P. 2
- 2 2024年3月期 業績予想 P.12
- 3 成長戦略 P.20
- 4 Appendix P.29



1

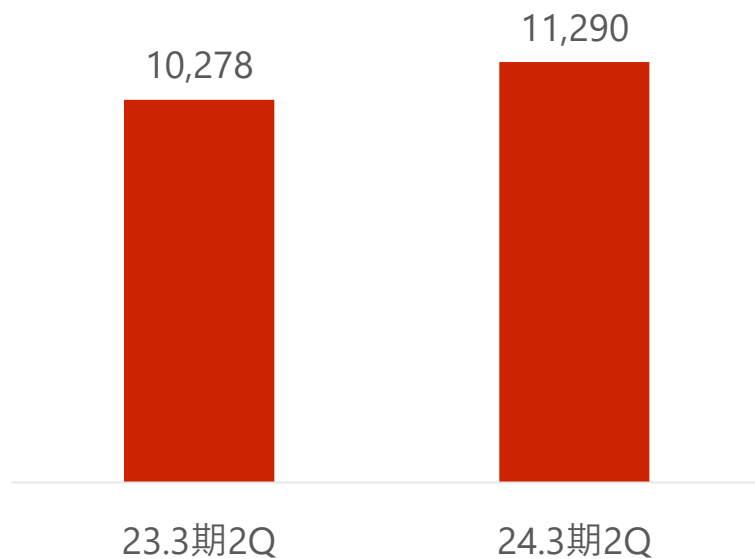
2024年3月期 第2四半期決算概要

増収ながら、原材料価格やエネルギーコストの高騰などにより、58百万円の営業損失

- 売上高 : 前年同期と比べて9.8%増収の11,290百万円
- 営業利益 : 原材料価格やエネルギーコストの高騰などにより、58百万円の営業損失
- 経常利益 : 投資有価証券売却益などは増加したが、営業利益が減少したことなどにより、前年同期比1.1%減の645百万円
- 四半期純利益* : 前年同期は投資有価証券評価損115百万円を計上したことなどもあり、前年同期比17.4%増の468百万円

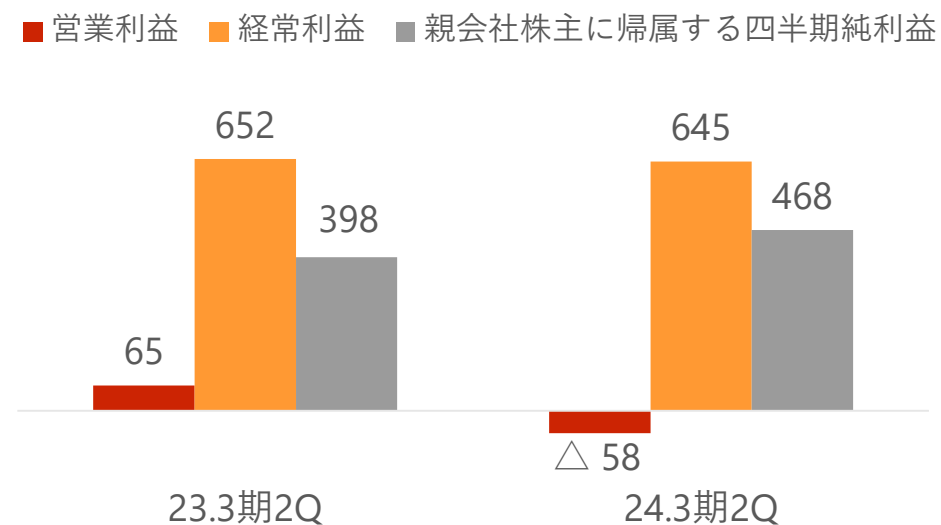
売上高

(単位：百万円)



利益

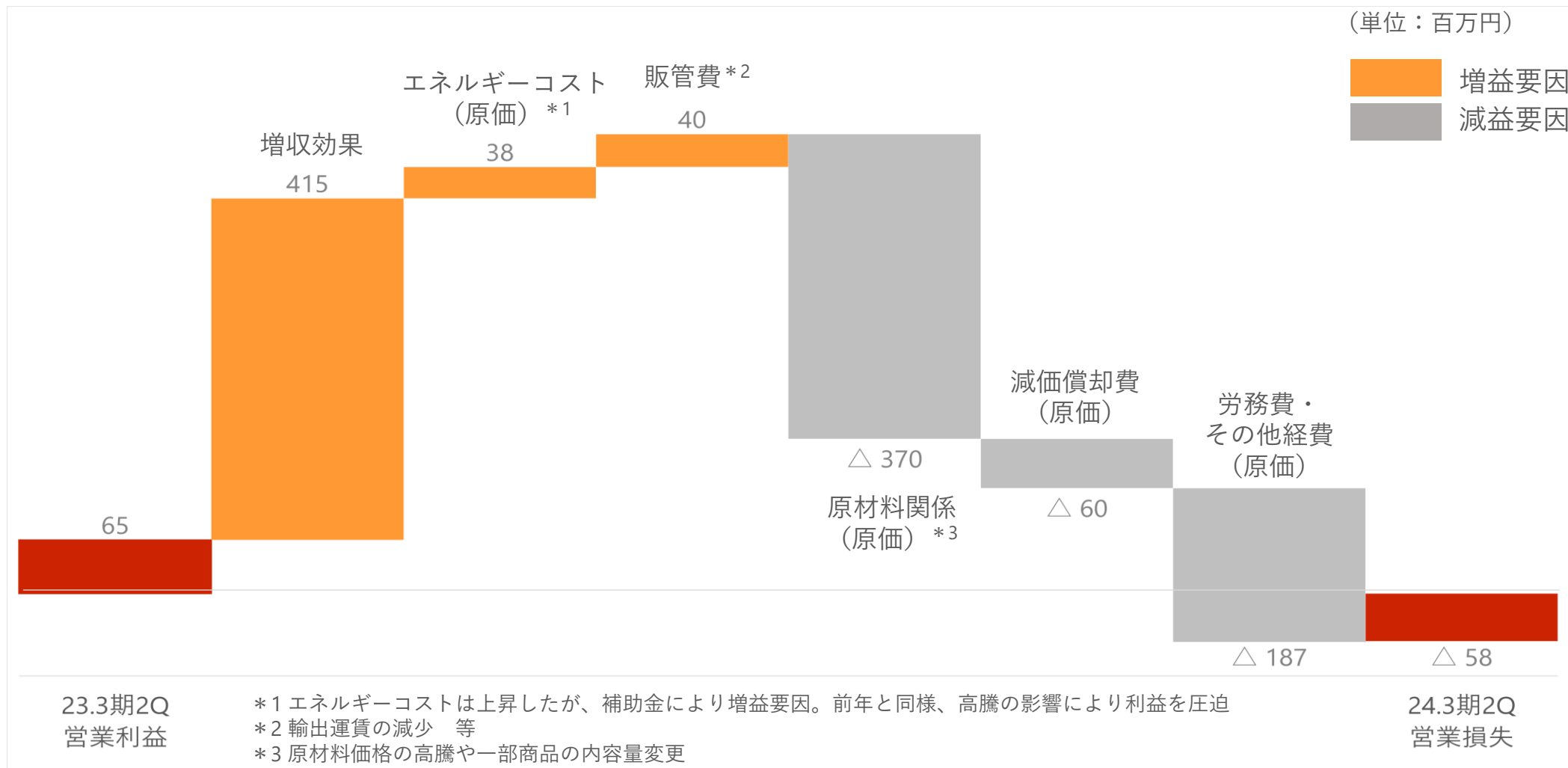
(単位：百万円)



(単位：百万円)

	23.3期2Q	24.3期2Q		
	実績	実績	増減額	増減比
売上高	10,278	11,290	1,011	9.8%
食品事業	8,602	9,674	1,072	12.5%
化成品事業	1,532	1,474	△ 58	△ 3.8%
不動産事業	144	142	△ 1	△ 1.3%
売上総利益	2,446	2,358	△ 87	△ 3.6%
売上総利益率	23.8%	20.9%	—	—
販売管理費	2,380	2,416	36	1.5%
営業利益又は営業損失	65	△ 58	△ 124	—
営業利益率	0.6%	△ 0.5%	—	—
受取配当金	454	526	72	15.9%
経常利益	652	645	△ 7	△ 1.1%
経常利益率	6.4%	5.7%	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	398	468	69	17.4%
四半期純利益率	3.9%	4.1%	—	—
EPS（1株当たり四半期純利益）	23.60	27.69	—	—

増収ながら、原材料価格の高騰や償却費・労務費などの負担増により、減益



(単位：百万円)

売上高	23.3期2Q		24.3期2Q			
	実績	構成比	実績	増減額	増減比	構成比
食品事業	8,602	83.7%	9,674	1,072	12.5%	85.7%
化成品事業	1,532	14.9%	1,474	△ 58	△ 3.8%	13.1%
不動産事業	144	1.4%	142	△ 1	△ 1.3%	1.2%
合計	10,278	100.0%	11,290	1,011	9.8%	100.0%

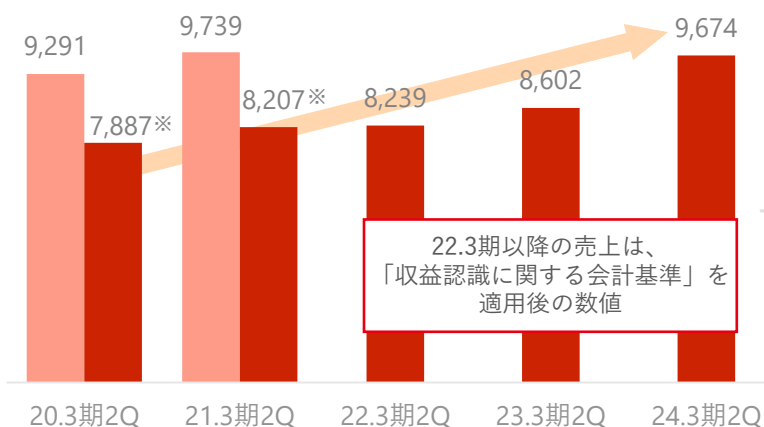
セグメント利益	23.3期2Q		24.3期2Q			
	実績	構成比	実績	増減額	増減比	構成比
食品事業	89	22.0%	6	△ 83	△ 92.8%	2.0%
化成品事業	262	64.4%	269	6	2.4%	82.6%
不動産事業	55	13.6%	50	△ 5	△ 9.5%	15.4%
小計	408	100.0%	325	△ 82	△ 20.2%	100.0%
調整額	△ 342	—	△ 384	—	—	—
合計	65	—	△ 58	△ 124	—	—

12.5%増収、92.8%営業減益

- テレビCMなどの広告宣伝活動を展開したことにより、主力の菓子部門が増収
- 主力ブランドの「アルファベットチョコレート」などのファミリーサイズ（大袋）の商品や人気キャラクター“ちいかわ”とコラボした「ちびさく」などのポケットサイズ（個食）の商品も順調に売上を伸ばしたことに加え、受託商品の売上も伸長
- 子会社のエースベーカリーは、バウムクーヘン類が液卵の供給制限により売上を大きく落としたが、ゼリー類が伸長したことにより、前年同期並み
- 粉末飲料部門も増量企画などの販売促進活動を展開した結果、増収。冷菓部門は自社商品の売上は減少したが、受託商品の売上が大きく伸び、増収
- 原材料価格・エネルギーコストの高騰や増築した小牧工場の稼働に伴う減価償却費の増加、子会社にてバウムクーヘンに使用する液卵の値上がりや供給制限による生産減少に伴う売上原価率の上昇などにより、減益

売上推移

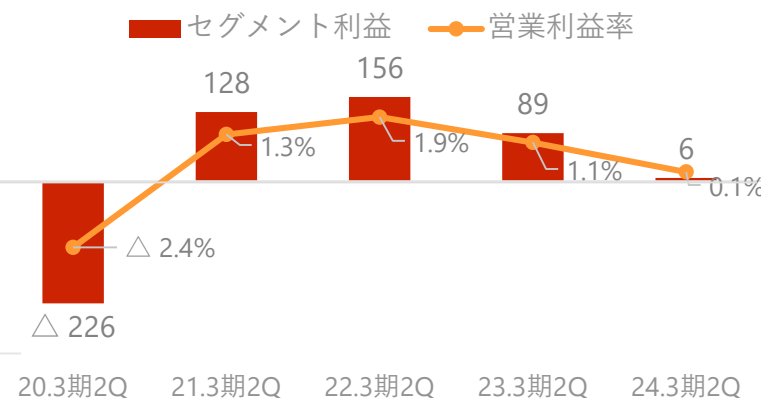
(単位：百万円)



※「収益認識に関する会計基準」を適用した場合の売上

セグメント利益推移

(単位：百万円)



売上詳細

(単位：百万円)

	20.3期2Q	21.3期2Q	22.3期2Q	23.3期2Q	24.3期2Q
菓子部門	6,944	7,140	6,116	6,292	7,165
粉末飲料部門	1,213	1,326	959	936	1,050
冷菓部門	1,032	1,145	1,013	1,209	1,278
その他	102	126	151	164	179
合計	9,291	9,739	8,239	8,602	9,674

2023年7月と9月の2回に分け、原材料価格やエネルギーコストの高騰などへの対策を講じる。
売上高は第1四半期、第2四半期ともに前年同期を上回り好調に推移

2023年7月（8～20%の内容量変更および価格改定）

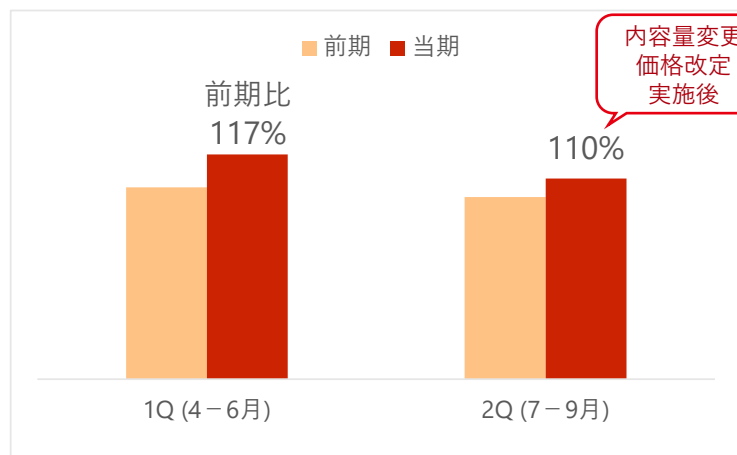
■ チョコレート類	アルファベットチョコレート、 エアインチョコシリーズなど	15商品
■ 粉末飲料	ココア類	3商品

2023年9月（6～23%の内容量変更および価格改定）

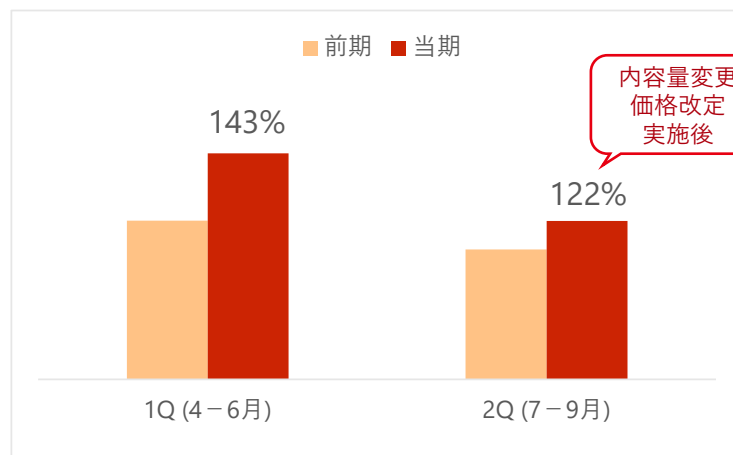
■ チョコレート類	つぶより苺チョコレートなど	7商品
■ 粉末飲料	レモンティー、 ロイヤルミルクティー、 スティックメイトシリーズなど	17商品
■ キャンディ類	ビタミンCのど飴など	10商品

売上高 対前年同期比

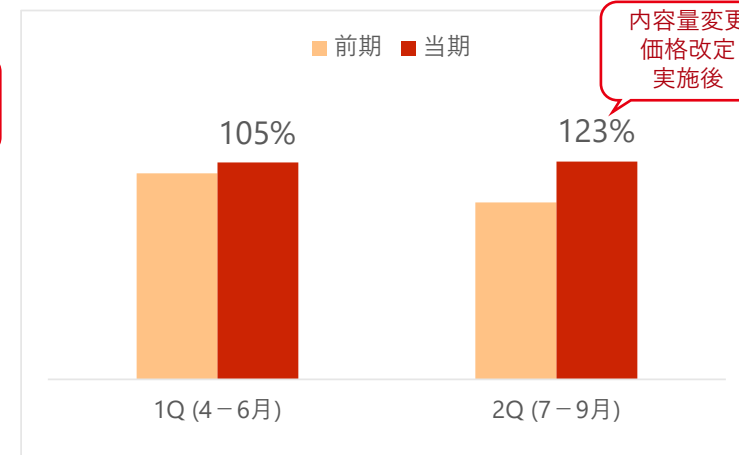
チョコレート類



キャンディ類



粉末飲料

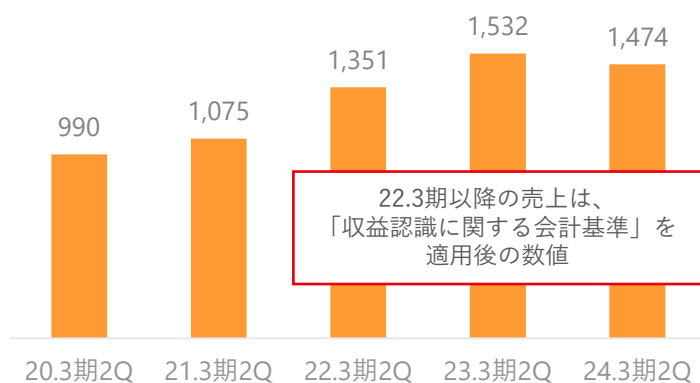


3.8%減収、2.4%の営業増益

- 酵素部門は前年同期にまとまった受注があったことによる反動などもあり、チーズ用凝乳酵素「レンネット」および脂肪分解酵素「リパーゼ」はともに苦戦して、減収
- 薬品部門は医薬品関連用途での「デキストラン」および「デキストラン」の誘導体の売上が堅調に推移して、増収
- 輸出運賃などの販売費が減少したこともあり、増益

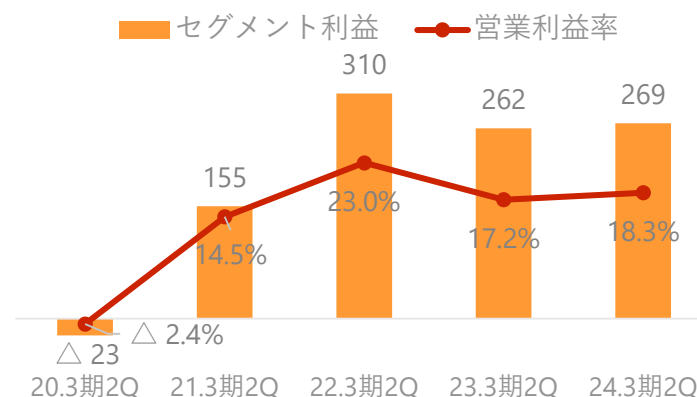
売上推移

(単位：百万円)



セグメント利益推移

(単位：百万円)



売上詳細

(単位：百万円)

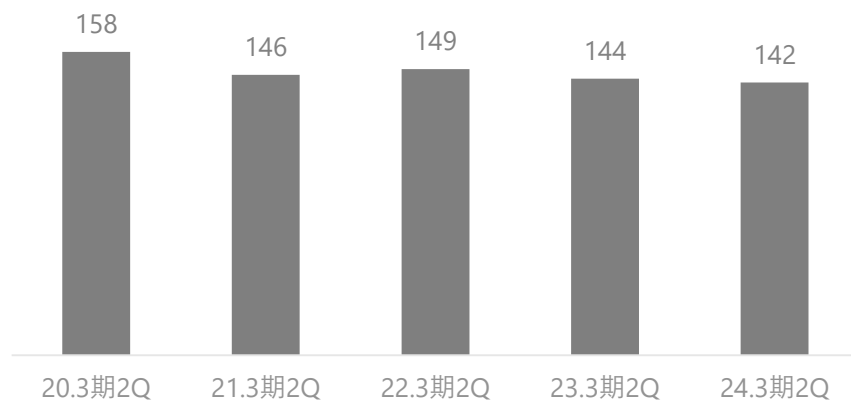
	20.3期2Q	21.3期2Q	22.3期2Q	23.3期2Q	24.3期2Q
酵素部門	535	531	764	893	836
薬品部門	361	452	497	537	542
その他	93	91	89	101	94
合計	990	1,075	1,351	1,532	1,474
海外売上	526	555	758	1,015	937

1.3%減収、9.5%の営業減益

- ゴルフ場の営業収益の減少などにより、減益

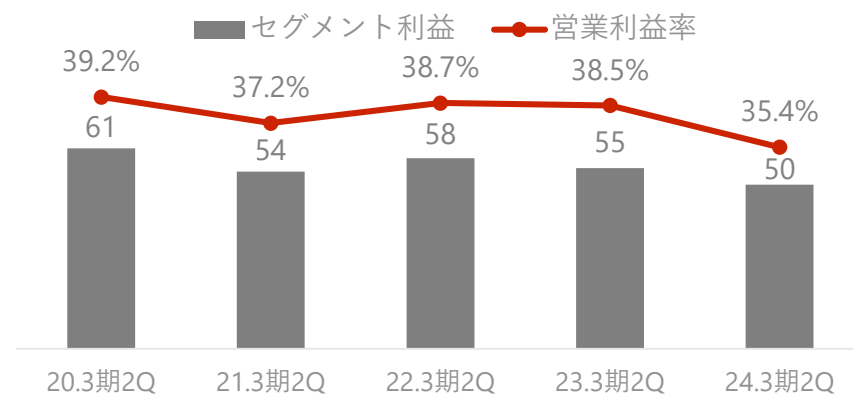
売上推移

(単位：百万円)



セグメント利益推移

(単位：百万円)



貸借対照表

(単位：百万円)

	23.3期末	24.3期2Q末	
	実績	実績	増減額
流動資産	17,033	16,228	△ 804
現預金	4,251	5,084	832
受取手形及び売掛金	5,281	5,080	△ 200
有価証券	3,000	1,751	△ 1,248
商品及び製品	1,317	1,638	320
固定資産	53,242	60,086	6,843
有形固定資産	18,903	20,898	1,994 *1
投資有価証券	33,815	38,622	4,806 *2
流動負債	7,868	8,357	488
支払手形及び買掛金	3,138	3,244	105
長期（1年以内）借入金	765	765	—
未払法人税等	14	66	51
固定負債	17,770	19,159	1,388
長期借入金	9,844	9,462	△ 382
繰延税金負債	4,678	6,436	1,757
純資産	44,637	48,799	4,162
負債純資産	70,276	76,315	6,039

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	23.3期2Q	24.3期2Q	
	実績	実績	増減額
営業CF	△ 120	1,579	1,700
投資CF	725	△ 1,040	△ 1,766 *3
財務CF	△ 698	△ 507	191
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 93	32	125
期首残高	5,478	5,351	△ 126
期末残高	5,385	5,384	0

* 1 小牧新工場の機械取得

* 2 株価上昇により投資有価証券が増加

* 3 有形固定資産の取得

2

2024年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	23.3期	24.3期		
	実績	予想	増減額	増減比
売上高	22,727	23,300	572	2.5%
営業利益	95	100	4	5.2%
営業利益率	0.4%	0.4%		
経常利益	1,132	1,200	67	5.9%
経常利益率	5.0%	5.2%		
親会社株主に帰属する当期純利益	700	800	99	14.1%
当期純利益率	3.1%	3.4%		
EPS（一株当たり当期純利益）	41.47円	47.33円	5.86円	14.1%
一株配当	26円	26円	—	—
配当性向	62.7%	54.9%	—	—

(単位：百万円)

売上高	23.3期		24.3期			
	実績	構成比	予想	増減額	増減比	構成比
食品事業	19,437	85.6%	20,000	562	2.9%	85.8%
化成品事業	3,007	13.2%	3,000	△ 7	△ 0.3%	12.9%
不動産事業	282	1.2%	300	17	6.2%	1.3%
合計	22,727	100.0%	23,300	572	2.5%	100.0%

食品事業 新商品

菓子部門

チョコレート

ファミリーサイズの商品

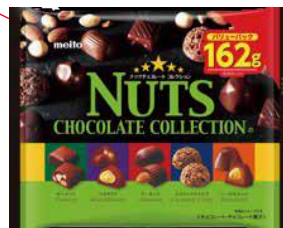
アルファベットチョコレート



新形態として、
バリューパック
シリーズを発売

これまでのファミリー
サイズの商品よりも
一回り大きなサイズ

ナッツチョコレート
コレクション



ひとくちパティスリー
優雅なレーズンバターサンド
チョコレート



クッキー、ジャム、
チョコレートを組
み合わせた贅沢な
味わい

アルファベットチョコレート
サクッとクレープ



ポケットサイズの商品

キャンディ

ちびさくプリンチョコレート



「ちびさく」の
シリーズ展開

グミコ



ぶどう風味のチョコ
レートとセンターのグ
ミのモチモチの新食感

ぷくぷくたい
乳酸菌ドリンク味
エアインチョコ



抹茶あずき飴



国産素材と紙包材を使用。
海外でも人気のある抹茶
とあずきのフレーバー

食品事業 新商品

粉末飲料部門

冷菓部門

スティックメイトシリーズ
ジャスミンティーアソート



フリーズドライの
果実が入り

とけだす果実の紅茶
シリーズ

ユズ&アップル



チョコレート好きに捧ぐ
アイスバー
～芳醇ラムレーズン～



バキバキ食感の濃厚なチョコレートでコーティング。市場で伸びているラムレーズンフレーバーとチョコレートを組み合わせ

リニューアル

いちごボール



アイスクリームからアイスマルクに変更し、苺果肉を増量(約11%増)。よりフレッシュな苺感を感じられるように改良



食品事業

小牧工場増築による
合理化と生産能力の増強

2023年9月稼働開始



※2024年3月、屋上に太陽光発電を設置予定

<概要>

- 所在地 : 愛知県小牧市大字大草字年上坂
- 建築面積 : 5,753㎡ (うち増築部分 2,742㎡)
- 延べ面積 : 9,241㎡ (うち増築部分 4,317㎡)
- 製造品目 : 粉末飲料

生産性の向上

製品品質の向上

SDGsへの取組

化成品事業

現在の強みと成長路線を維持強化

酵素部門

海外市場での展開を強化

- 米国でのGRAS認証取得の推進や欧州および主要国の食品規制への対応
- 研究開発による生産性の向上

薬品部門

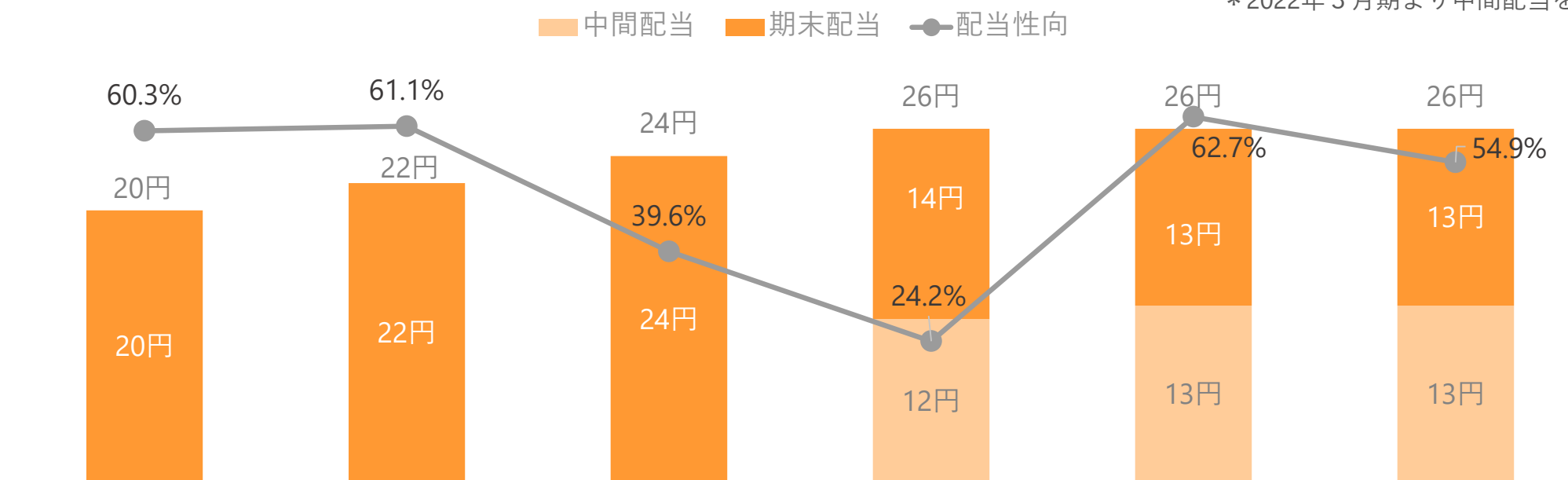
持続的な成長に向けた投資

- 増産体制の強化や連続生産による生産性向上のための増員
- 新規設備への投資による効率化

将来の経営基盤強化に向けた内部留保を図りつつ、安定的な配当を維持継続することを基本方針とする

一株当たり配当金及び配当性向の推移

* 2022年3月期より中間配当を実施



	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期予想
年間配当	20円	22円	24円	26円	26円	26円
配当性向	60.3%	61.1%	39.6%	24.2%	62.7%	54.9%
EPS	33.2円	36.0円	60.6円	107.5円	41.5円	47.3円

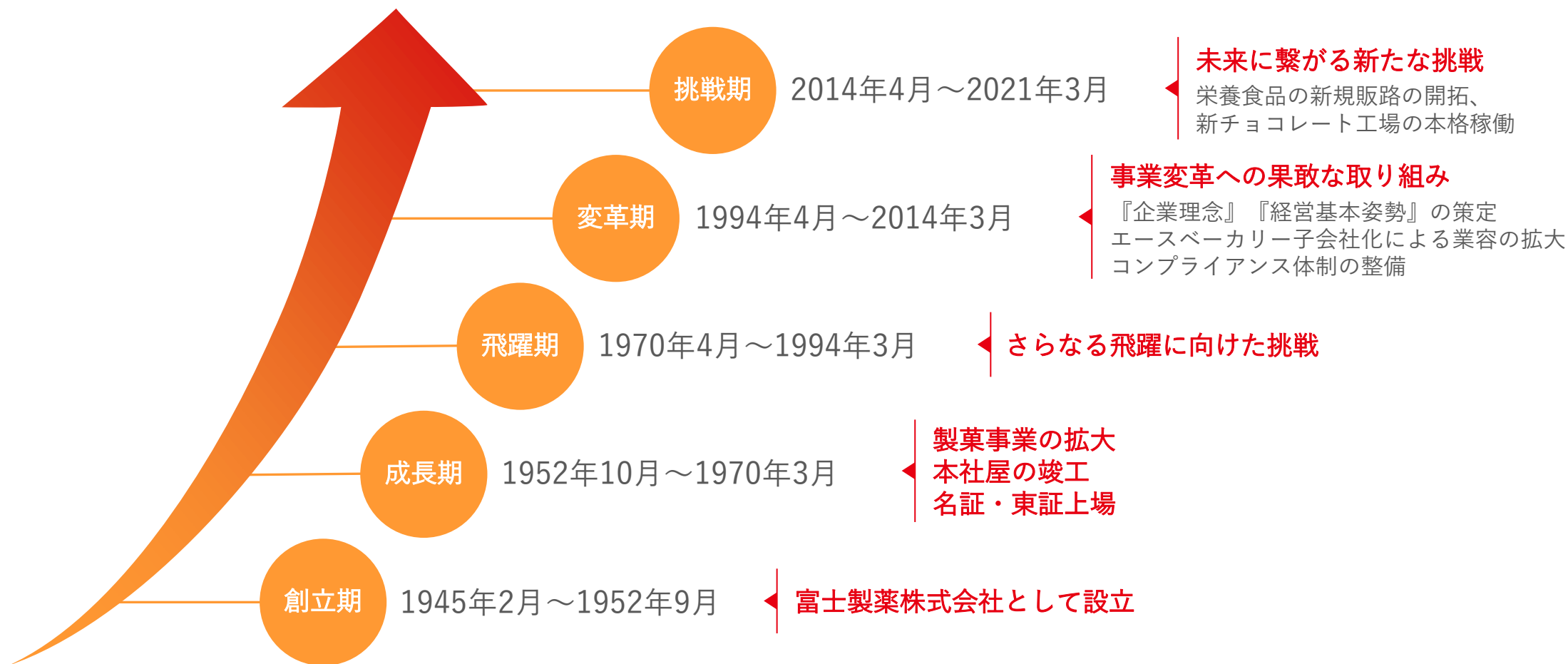
A red circle with a white number "3" inside, serving as a section indicator.

3

成長戦略

MEITO CHALLENGE 2023

MEITO CHALLENGE 2023



スローガン

Challenge & Change

チャレンジ精神と変化をもたらす行動力

原点回帰

企業理念・経営基本姿勢・企業行動憲章の徹底

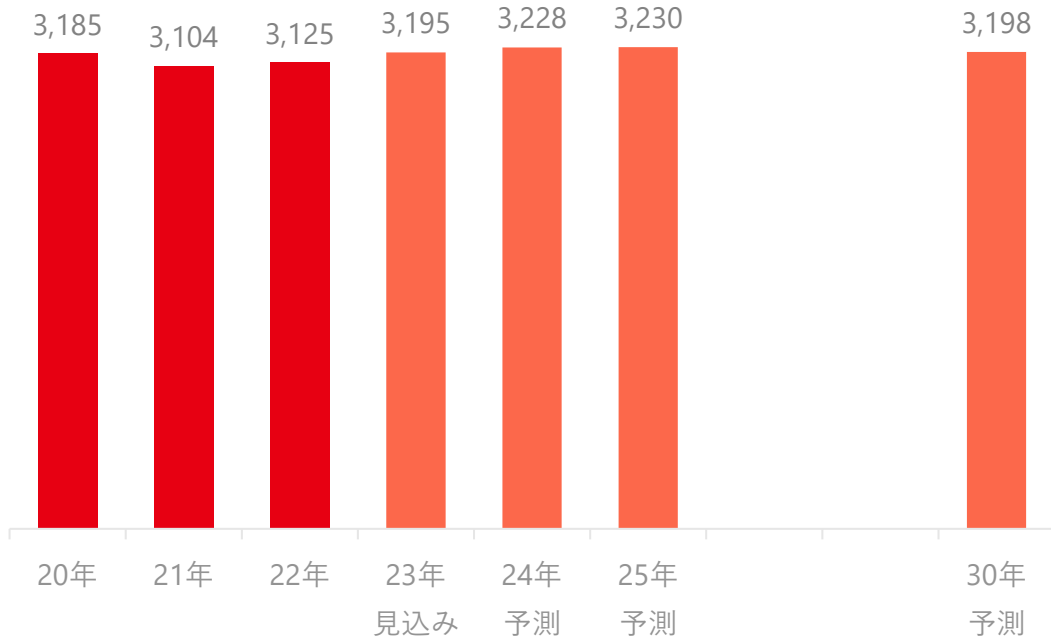
コンセプト

- 更なるブランド価値の向上と高品質な商品の提供により利益創出構造を確保します
- 組織風土を改革しChallenge & Changeの新しい組織文化を生み出します
- SDGsを意識した活動を含めステークホルダーの満足度を高める企業活動を展開します

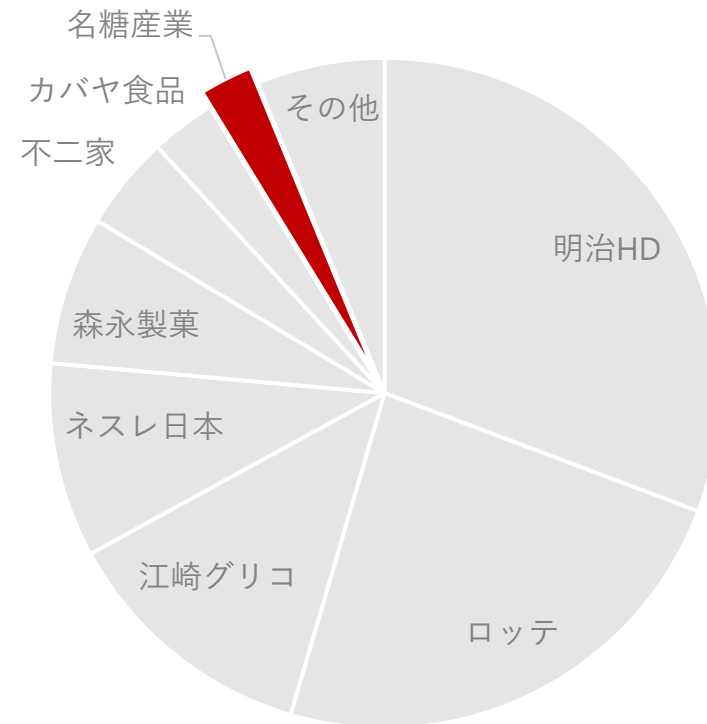
日本のチョコレート市場は2030年に向けて堅調に推移すると予測

日本のチョコレート販売額 (億円)

- 2022年は全体で値上げが行われたが、販売額ベースでは前年を上回り着地
- 2023年は、インバウンド需要の回復などが追い風となり、販売額ベースでの拡大が続く見込み



販売額ベースのシェア

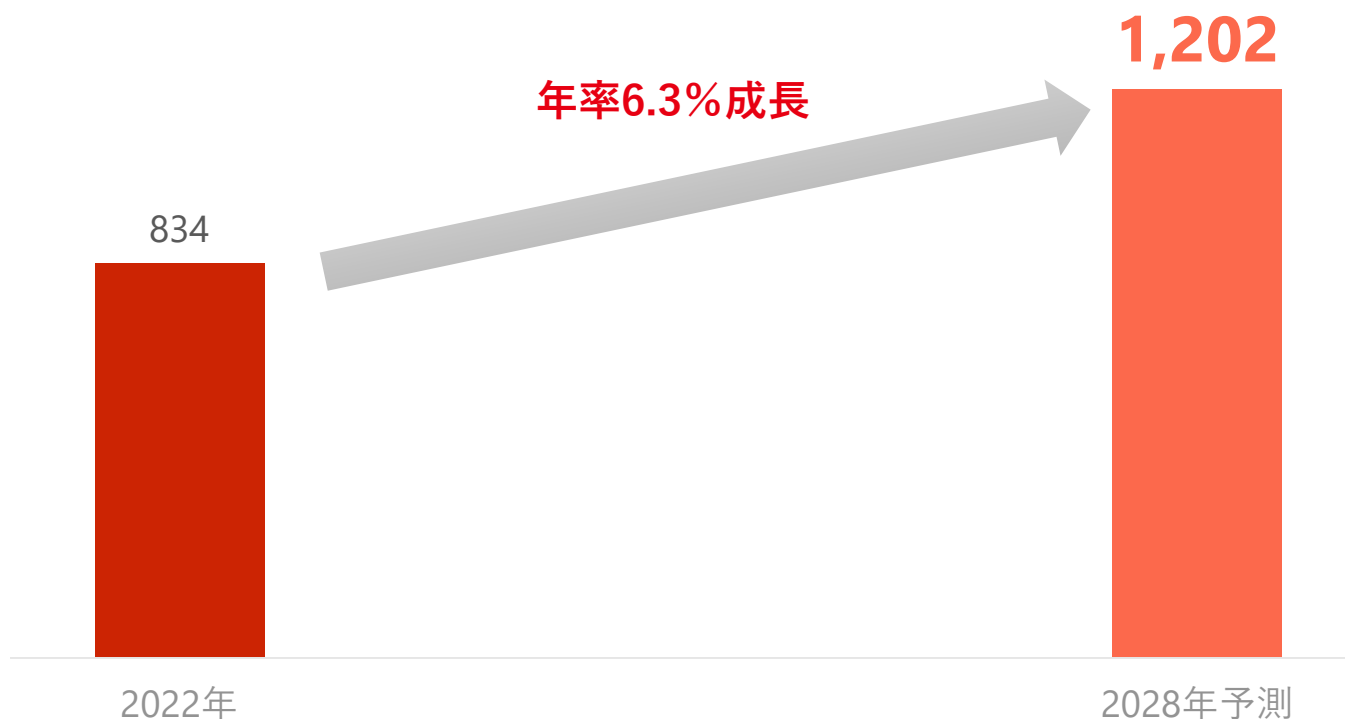


出所) 富士経済「2023年 食品マーケティング便覧」より当社作成
 * 販売額はメーカー出荷ベース
 * 他社数値は2023年見込み、当社売上は23.3期実績

チーズの市場規模は2028年に1,202億米ドルに達すると予測

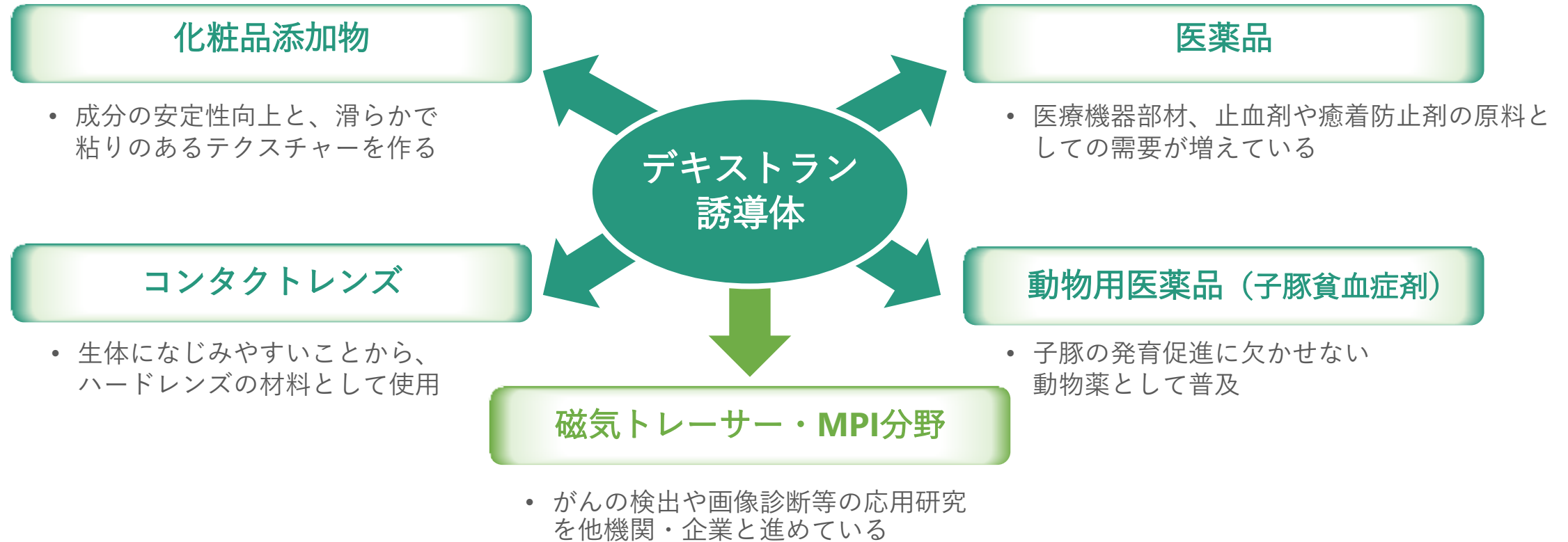
- 外食産業でのチーズの消費量の増加と、スナックチーズとしての消費量の増加がけん引
- ナチュラルチーズを中心に、世界規模で安定的な成長が見込まれる

世界チーズ市場予測 (億米ドル)



デキストラン誘導体の用途開発による潜在成長性

デキストラン誘導体の用途開発

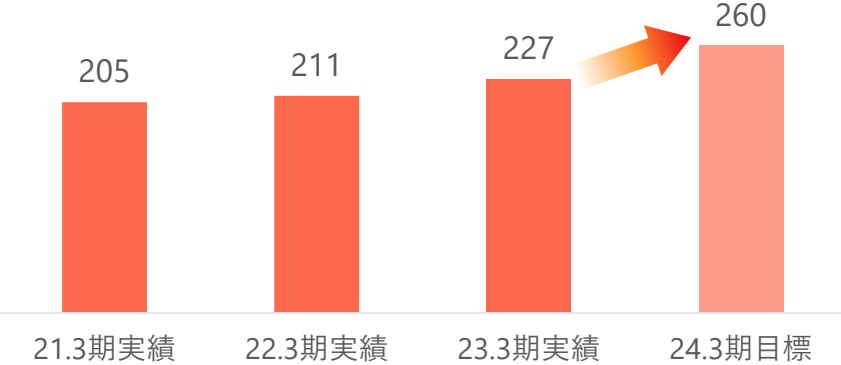


売上・利益の目標

売上高

(単位：百万円)

M&Aを除き、売上高は中期経営計画通りに推移



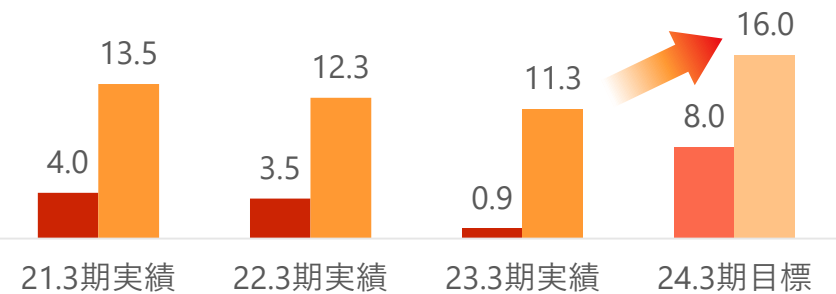
* 収益認識基準後の数値

利益

(単位：百万円)

当初想定していなかった原材料、エネルギーコストの高騰など外的要因により利益を圧迫

■ 営業利益 ■ 経常利益



① ブランド強化

【食品事業】

- 中核ブランドへの戦略的な経営資源投入による売上拡大
- 新工場で製造する新規ブランドの売上創出

【化成品事業】

- 新規用途開発を始めとする高付加価値製品の販売強化

② 工場の生産性・品質の向上

【食品事業】

- 設備運用・工程システム最適化による製造原価率の低減

【化成品事業】

- 製造技術の最適化による生産性の向上と多様化する品質・性能要求への対応

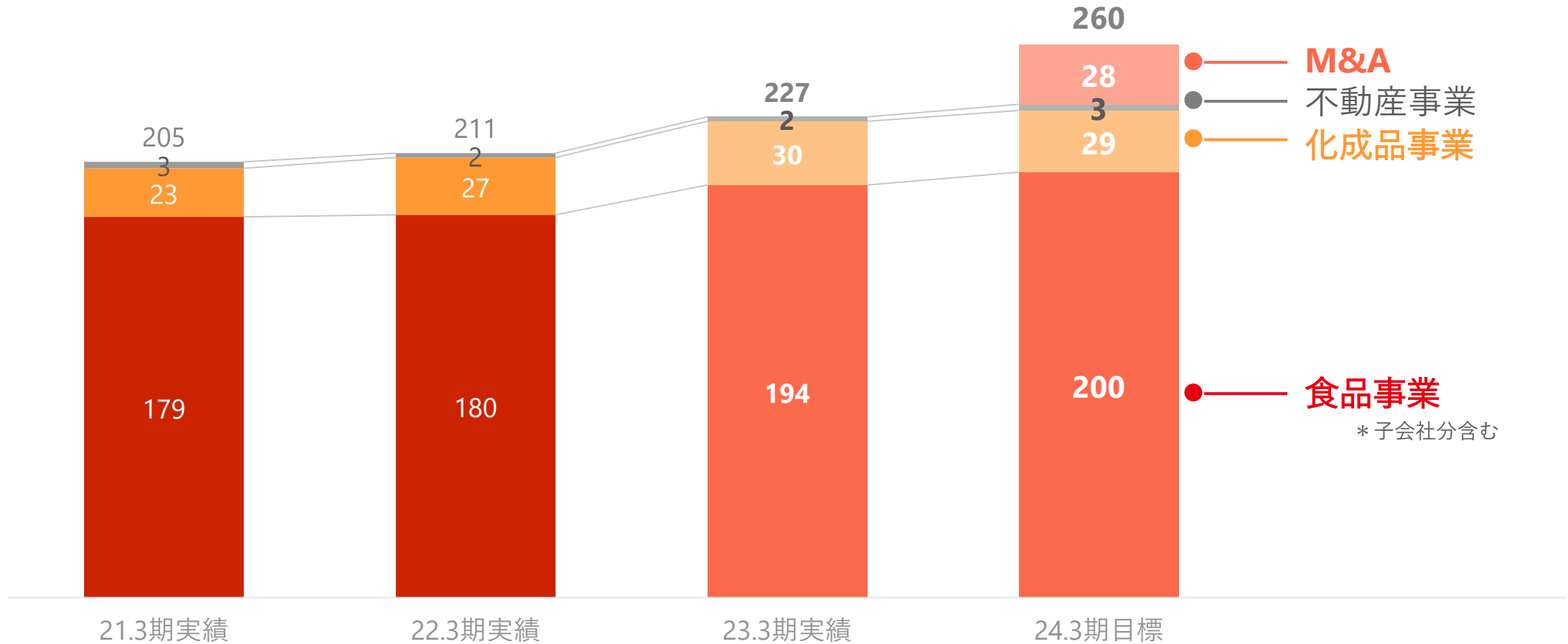
③ 組織・人事活性化

- 従業員満足度・働きがいの向上を図る制度の構築
- 多様な人材活用の推進

④ M & A 等による事業拡張

- 業容拡大・利益創出に向けたM&Aへのチャレンジ
- グループ会社間のシナジー強化

■ 事業別売上目標（単位：億円）



* 収益認識基準後の数値
* 億円未満は切り捨て

マテリアリティ	KPI (2030年度期限)		実績 (2022年度)
環境負荷削減	食品廃棄物	食品廃棄物 (生産量原単位) を30%削減 (2020年度比)	15.7%削減 (2020年度を基準)
	CO ₂ 排出量	CO ₂ 排出量 (売上高原単位) を25%削減 (2020年度比)	9.5%削減 (2020年度を基準)
食の安全安心	第三者認証	FSSC22000 (食品)、ハラール・コーシャ (化成品) の維持	認証維持
	健康貢献	健康生活、高齢社会に応じた商品開発の継続	栄養食品2品 商品化
人権・ダイバーシティの推進	女性活躍	女性管理職比率を10%以上	比率3.6%
	男性の育児休業	男性の育児休業の取得を100%	取得率12.5%
	エンゲージメント	ワーク・エンゲージメントを50%以上改善(2020年度比)	2%改善
	人権・ダイバーシティ教育	全社員への教育	ハラスメントのeラーニングを全社員受講
社会貢献活動	カカオ豆の生産地支援	カカオ豆生産者へアルファベットチョコレートの上の一部を寄付	持続可能なチョコレート原料の調達に関わるネットワーク参画
	地域貢献	直売店の運営、児童養護施設などへのチョコレート寄贈	フードバンク推進協議会を通じ、商品の寄贈を開始
ガバナンス	コーポレートガバナンス・コードに基づく強化	公正な経営、リスク軽減、ステークホルダーとの信頼構築	サステナビリティ推進委員会の設置

A red circle with a white dot in the center, containing the number '4' in white. This circle is positioned to the left of the word 'Appendix'.

4

Appendix



社名	名糖産業株式会社 (Meito Sangyo Co., Ltd.)		
本社	愛知県名古屋市西区笹塚町二丁目41番地		
代表者	代表取締役社長 三矢 益夫		
設立	1945年2月		
資本金	13億2,357万円		
証券コード	2207 (東京証券取引所 プライム市場、名古屋証券取引所 プレミア市場)		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医薬品、医薬部外品、医療用具、動物用医薬品、化粧品、その他化成品の製造および販売 ■ 菓子、飲料、調味食品、食品添加物、その他食品の製造および販売 ■ ゴルフ場の建設・経営 ■ 不動産の賃貸 ■ 前各号に関連および付随する一切の事業 		
連結子会社	株式会社エースベーカリー (愛知県小牧市)	-	バウムクーヘン・ゼリーの製造・販売
	名糖乳業株式会社 (福岡県飯塚市)	-	冷菓の製造・販売
	プリンスゴルフ株式会社 (福岡県宮若市)	-	パブリックゴルフ場
持分法適用関連会社	名糖アダムス株式会社 (愛知県清須市)	-	チューインガムの製造
従業員数 (2023年3月期末)	連結：540名 単体：359名		

企業理念

食品と化成品の関連分野をベースとしておいしさ、たのしさ、健康を追求し
お客様に喜ばれる商品を提供します。

経営基本姿勢

1 お客様重視の経営

2 迅速、確実な仕事とたゆまぬ
創意工夫に基づく独自性のある経営

3 人間性を尊重し、能力、意欲を
最大限に発揮する活力ある経営

企業行動憲章

1 — 安全・安心で高品質な商品の提供

私たちは、おいしさ、たのしさ、健康を追求し、お客様にとって安全・安心で、高品質な商品やサービスを提供します。

2 — 法令等の遵守と公正・透明な事業活動

私たちは、国内外の法令・社内規則を遵守し、社会的良識をもって行動します。また、自由競争に基づく公正・透明な事業活動を行います。

3 — 社会とのコミュニケーション

私たちは、広く社会とのコミュニケーションをはかり、企業情報を正確かつ公正に適時開示します。

4 — 情報管理

私たちは、業務上知りえた機密情報・個人情報などを厳重に管理し、不正使用は行いません。

5 — 環境保全

私たちは、環境保全・省資源・省エネルギーに取組み、環境にやさしい事業活動を進めます。

6 — 社会貢献

私たちは、よき企業市民として社会の経済・文化発展に貢献します。

7 — 働きやすい職場環境

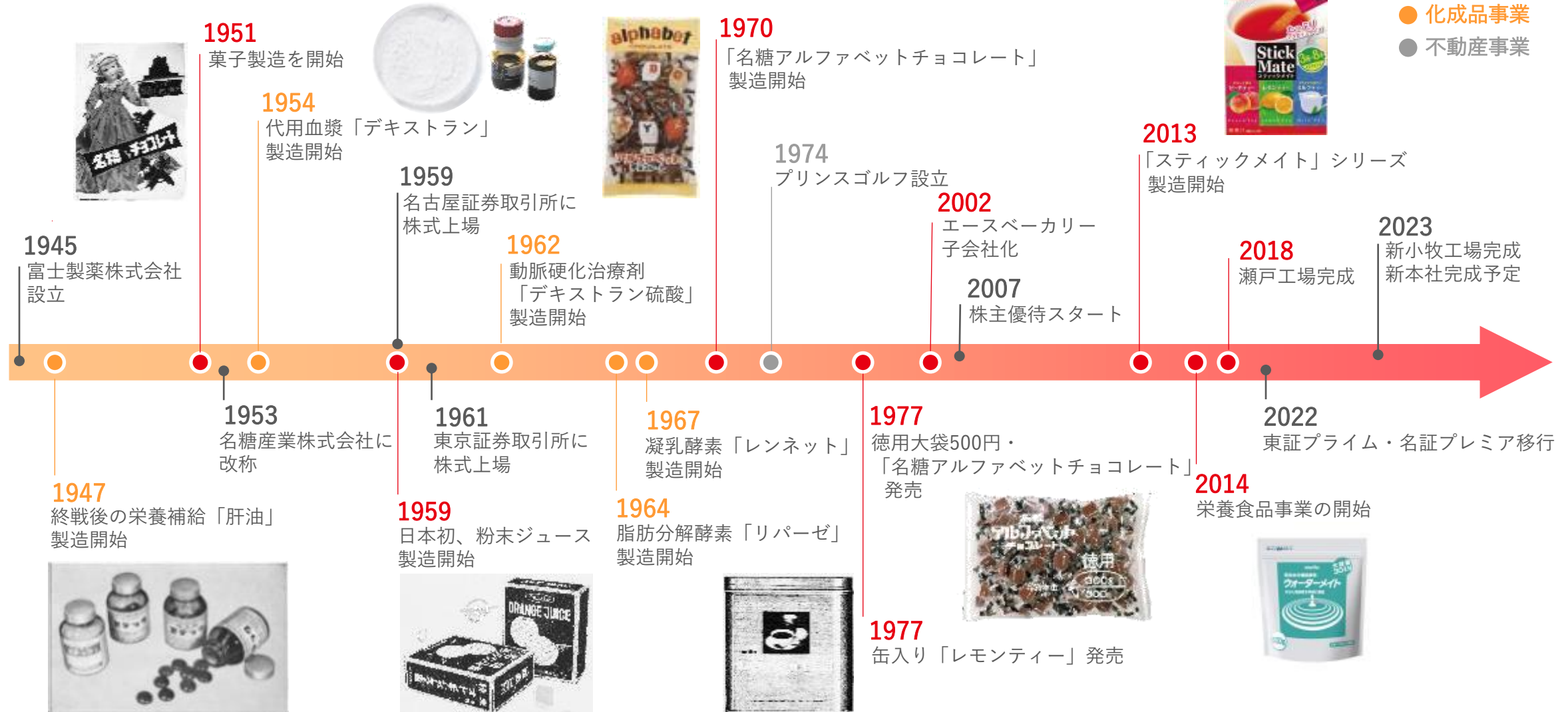
私たちは、人間性を尊重し、健康的で安全な働きやすい職場環境を確保します。

8 — 新しい技術への挑戦

私たちは、常に新しい技術に挑戦し、お客様の満足が得られる商品作りを目指します。

1970年代までに構築した事業基盤を礎に、さらなる飛躍に向けた挑戦へ

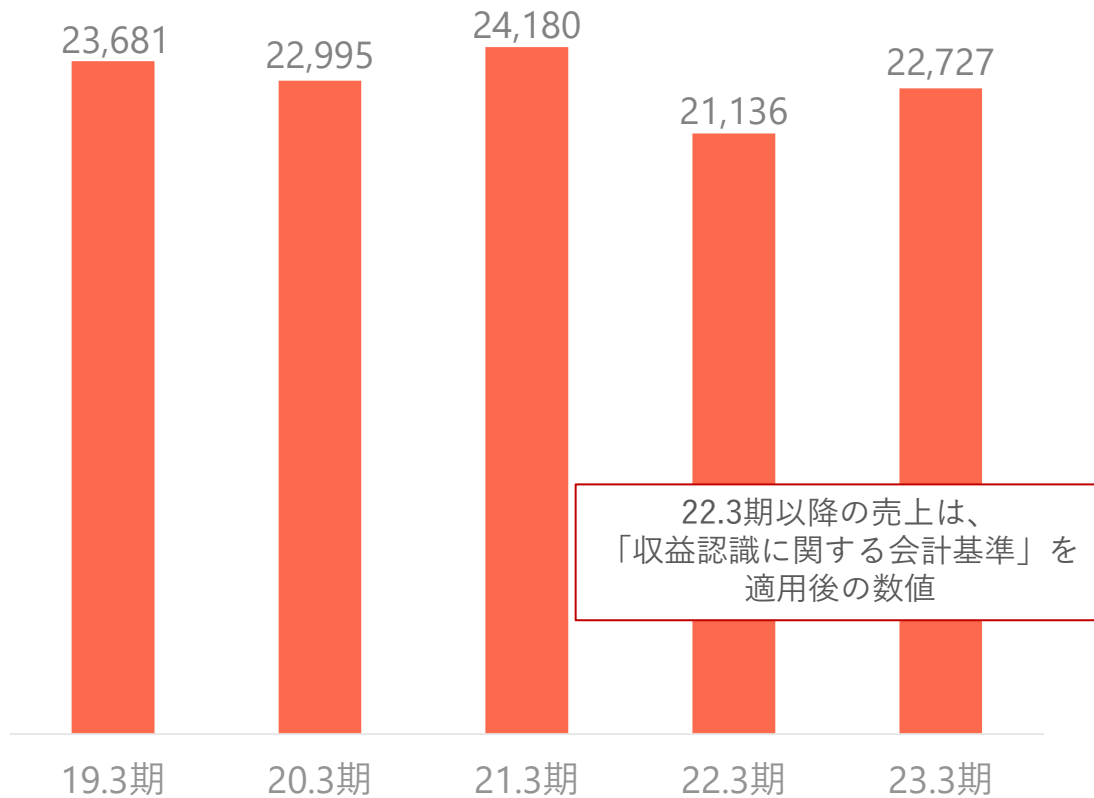
- 食品事業
- 化成品事業
- 不動産事業



コロナ禍による事業環境の変化に対応し、収益を確保

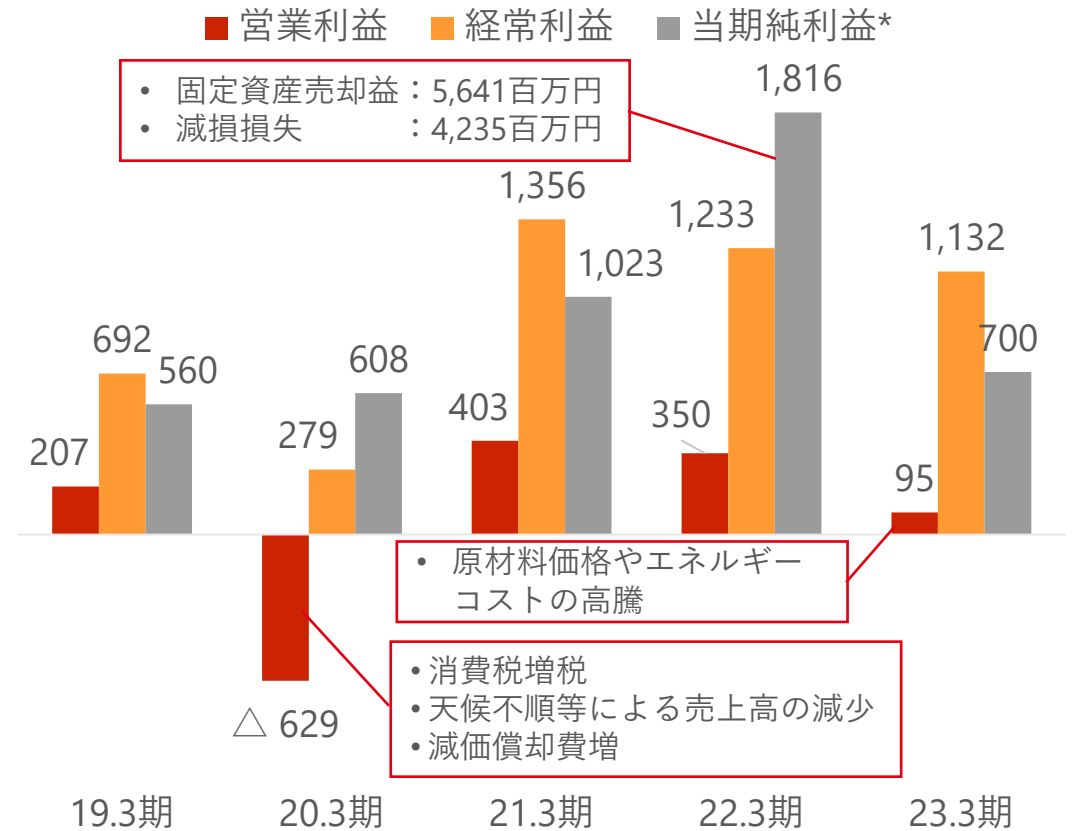
売上高

(単位：百万円)



利益

(単位：百万円)



*親会社株主に帰属する当期純利益

チョコレートを始めとする食品事業と化成品事業を主力とする

食品事業

菓子部門

- チョコレート類
大袋チョコ、エアインチョコ ほか
- キャンディ類
- バウムクーヘン類
- ゼリー類 ほか



粉末飲料部門

- レモンティー
- スティックメイト ほか



冷菓部門

- チョコボール、ベレレ ほか



栄養食品部門

- おいしく健康応援チョコレート ほか

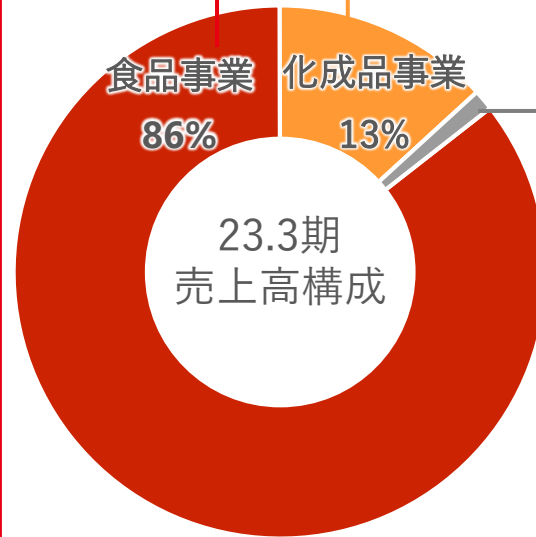
化成品事業

酵素部門

- レンネット
チーズ用凝乳酵素
- リパーゼ
脂肪分解酵素

薬品部門

- デキストラン
血漿増量剤・血流改善剤等
- デキストランマグネタイト
MRI造影剤・医療機器材料等



不動産事業
1%

不動産事業

- ゴルフ場の経営・不動産賃貸

全国の営業・生産・研究開発拠点が連携し、名糖産業の理念を实践

- 本社

- 支店 4カ所

- 化成品営業部

- 研究所／食品開発部 5カ所

- 工場 6カ所

- 子会社 3カ所



- 1 東京支店
- 2 化成品営業部
- 3 東京研究所
 八王子工場
- 4 本社
 食品開発部
 名古屋支店
 名古屋工場
- 5 小牧工場
 エースベーカーリー
- 6 瀬戸工場
 食品開発部
- 7 名古屋研究所
 枇杷島工場
- 8 大阪支店
- 9 福岡支店
 福岡工場
- 10 名糖乳業
- 11 プリンスゴルフ



本社



八王子工場



瀬戸工場



小牧工場



名古屋工場



枇杷島工場



福岡工場

1

先駆的な取り組みにより
構築した事業基盤

2

一貫生産による
こだわりの品質と展開力

3

グローバルニッチトップ

4

3つの事業のバランス経営

独創とチャレンジが、事業化や業界標準の確立に貢献



デキストランマグネタイトの工場生産開始

- 2001年にはMRI用肝臓造影剤が欧州で認可され商業生産を開始する

1992年



徳用大袋チョコ発売

- 大袋市場の嚆矢となる

1977年

微生物レンネットを世界で初めて開発

- 動物レンネットの代替となる微生物レンネット



1964年

粉末ジュースを発売

- 砂糖に果汁、酸味料、香料、着色料を配合した画期的な商品



1959年

中身の見える個別「捻り包装」

- 時代を先取りし、製菓業界に包装革命を起こす



代用血漿デキストラン工業化に成功

- 原薬、医薬品・食品添加物、化粧品、工業用途など幅広く展開



1953年

口溶けや滑らかさの食感、味づくりの決め手となる生地で差別化



一次加工から、こだわりの一貫生産

一貫生産
ならではの
展開力により、
開発に成功

- 気泡を混ぜたチョコレート「エアインチョコ」



- チョコレートの技術を生かした「栄養食品」

低GI*の糖質「還元麦芽糖」を主原料としたチョコレート



※GI：食後血糖値の上昇度合

世界屈指のメーカーとして、成長軌道を歩む化成品事業



デキストラン
デキストラン誘導体



日本初

- 代用血漿デキストラン・MRI造影剤用途としてのデキストランマグネタイトの**工業生産**に成功



日本唯一

- **大規模**な工業生産



チーズ用凝乳酵素
微生物レンネット



世界初

- 動物レンネットの代替となる微生物レンネットを**開発**



世界唯一

- 動物レンネットと同等品質の次世代微生物レンネットを**開発**



脂質関連酵素
リパーゼ・ホスホリパーゼ



日本初

- 日本で初めてリパーゼの大規模な**工業生産**を開始

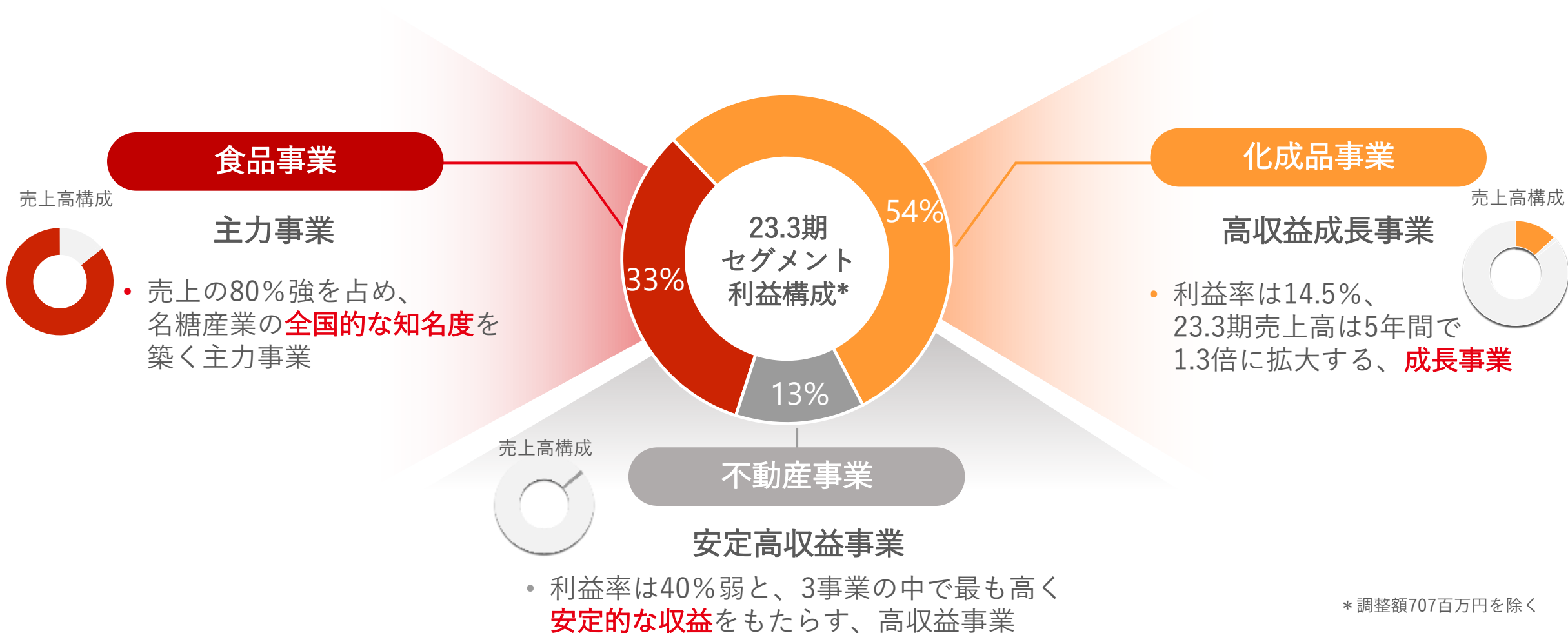


日本唯一

- ホスファチジルセリン*向けのホスホリパーゼDを**工業生産**

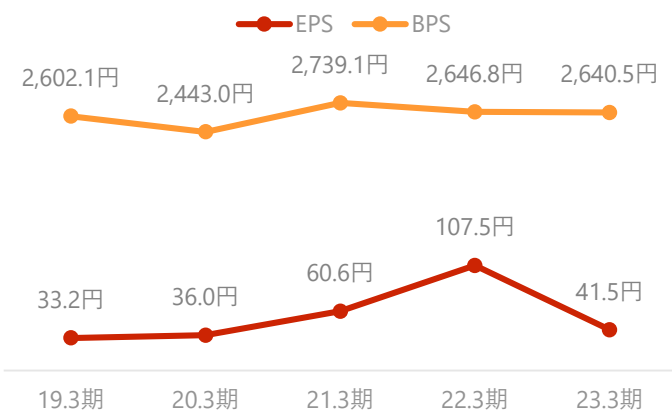
※ホスファチジルセリン：脳機能改善やストレス対策のサプリメント

事業領域が異なる3つのセグメントが補完し合い、景気変動の影響を回避した安定利益を確保

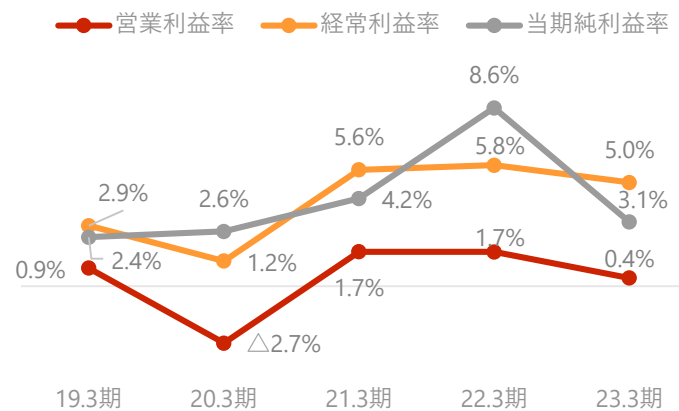


* 調整額707百万円を除く

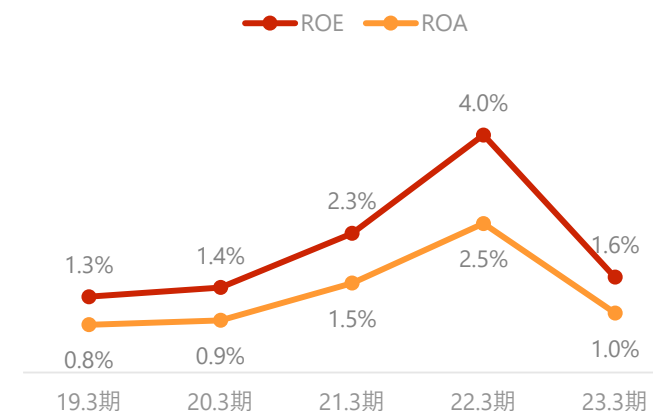
EPS・BPS (単位：円)



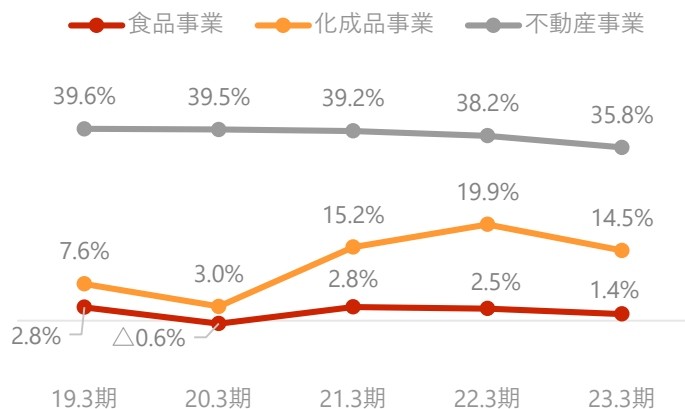
利益率 (単位：%)



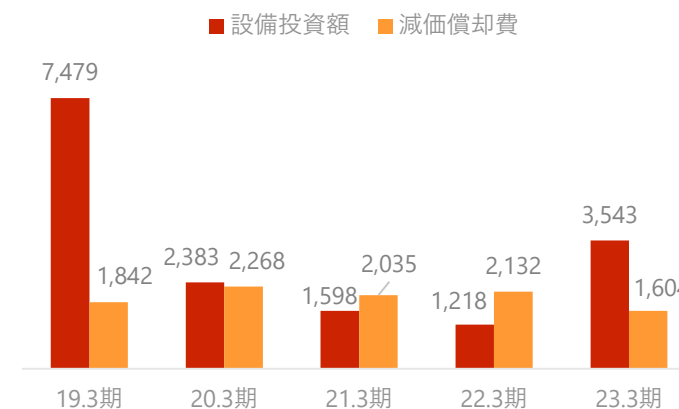
ROE・ROA (単位：%)



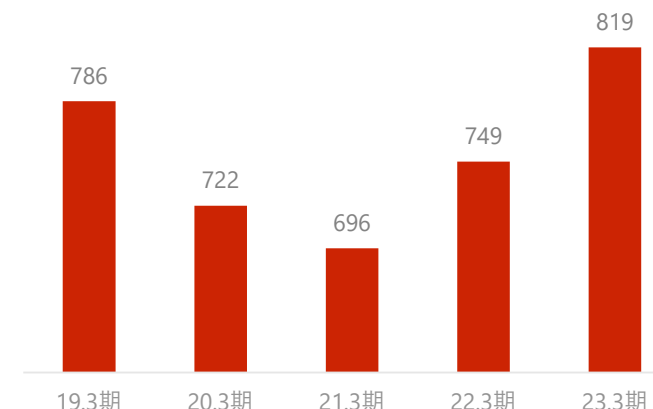
セグメント利益率 (単位：%)



設備投資額・減価償却費 (単位：百万円)



研究開発費 (単位：百万円)



各マテリアリティに対する取り組み

環境負荷削減



<共通>

- ・省エネ設備への更新
- ・環境に配慮した商品設計
- ・社内書類提出資料の電子化、ペーパーレス化推進継続

<食品事業>

- ・瀬戸工場に太陽光発電を設置
- ・包装材料におけるプラスチック使用量の削減
- ・食品工場での食品残渣削減
- ・フードロス削減に取り組む企業と取引

<化成品事業>

- ・廃棄物の有効活用



捕虫器誘導灯 LED化



包装フィルムの薄肉化
(プラスチック削減)

食の安全安心

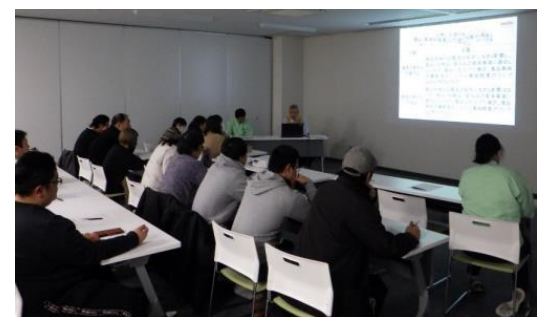


<食品事業>

- ・FSSC22000の運用による品質維持
- ・「おいしさ、たのしさ、健康」を追求した商品の開発

<化成品事業>

- ・FSSC22000・医薬品および医薬部外品の製造管理および品質管理規則（GMP）の認証維持
- ・ハラール（イスラム教）、コーシャ（ユダヤ教）の認証維持



品質向上セミナーの様子



栄養食品商品（健康貢献）

各マテリアリティに対する取り組み

人権・ダイバーシティの推進



<共通>

- ・一般職を廃止し、総合職へ統合する人事制度改訂の実施
- ・ダイバーシティフォーラムの開催
- ・男性社員の育児参加を推進するため育児休暇制度の導入
- ・障がい者雇用の推進
- ・eラーニングによるハラスメントの全社員教育



第2回ダイバーシティフォーラム
(2023年1月Web開催)

社会貢献活動



<共通>

- ・カカオ生産地への支援を行う非営利の国際会員組織・世界カカオ財団へ2021年より加盟
- ・持続可能なチョコレート原料の調達に関わるネットワークに参画
- ・共同募金会を通じて児童養護施設などへのチョコレート寄贈
- ・フードバンクへの商品寄贈
- ・直売店運営による地域との交流



愛知県共同募金会様からの感謝状 お礼の手紙



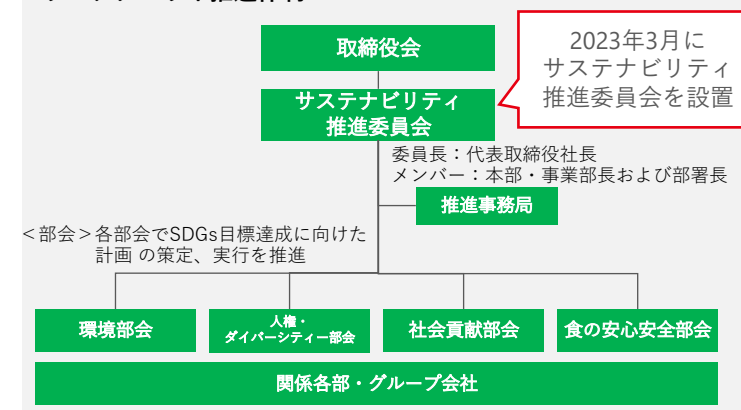
ガバナンス



<共通>

- ・取締役会の定期開催（2022年度は9回開催）
- ・指名・報酬委員会の定期開催（2022年度は4回開催）
- ・コンプライアンス委員会の定期開催（2022年度は1回開催）
- ・2022年度中間決算より決算説明会の動画配信を開始

サステナビリティ推進体制



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、様々な条件・要素によりこの計画や予想数値とは異なる結果になることがあります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

名糖産業株式会社 IR担当
E-mail:IR@meito-sangyo.co.jp